

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株) クレアメディコ	代表者	岡本恒夫	法人・事業所の特徴	「医療、介護の原点はやさしさ」 上質な介護を提供し信頼され選ばれる「さわやか苑」を目指し地域医療、介護に貢献します。
事業所名	多機能ケアセンター さわやか苑 長倉	管理者	小林正明		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	0人	0人	1人	0人	3人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 月例会議にて自己評価委員による勉強会を4月10月に開催する。 社会制度についての勉強会を8月に実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 4月、サービス評価委員を中心に自己評価の勉強会を行った。 社会制度では成人後見制度の概要説明に留まった。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所自己評価においてサービス評価表の計画とあっていた。 職員の評価において出来ないところがあるため実現性のある課題から見つけ出して目標設定してはどうか 満足度調査アンケートにおいて回答率が55%でありご家族様の意見が反映されたものと言えない99%は集めてほしい。集まらないのであれば訪問時など聴き取りするなど工夫してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の入替わりによりサービス評価の研修会4月10日に行う。(上期下期新卒採用) サービス評価委員中心にサービス評価計画を作成し運営していく。 満足度調査方法を変更しアンケートの優位性を保つ為アンケート方式と訪問時の聴き取りとを併用する。(回答率100%)
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 町内会と連携し、さわやか新聞などを引き続き回覧して頂き、介護相談を行っていることをアナウンスしていく。 コミセンを春季秋季とお借りし講習会を開催して開かれた施設をアナウンスしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 町内の回覧板にさわやか苑長倉新聞を回して頂き介護相談を引き受けている内容を展開していただいた。 コミュニティセンターを4,5,6月と認知症ケアの研修会、身体拘束、虐待防止の研修会を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> さわやか苑の新聞を作成し町内会の回覧板に入れさせていただいています 日中、施設は行っておりません。夜間は20時30分に防犯上、施設していません。 前回の地域の関りの内容がご利用者様に対しての取組みになっているので意味をはき違えていた 玄関があっさりしている。もっと地域の方が来やすいように工夫してほしい、外にベンチを置いて休憩場として利用して頂くなど雰囲気作りを考えてほしい。 ナースコールの機械を新しくしたみたいだが呼び音が大きく、ほかのご利用者様を驚かしているのではないかと不安にさせているのではないかと 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関先にベンチを設置して日常的に休憩所として使用できるようにする。 玄関の掲示物を華やかにレク等で作成したものを掲示する。 中庭、前庭の花壇に委員会中心に花壇を作り華やかな雰囲気を演出する。 ナースコールの運用方法を変更し音量を夜間小、日中中にして、ご利用者様を驚かさないようにする(昨年計画ブザー音からメロディー変更済み) ナースコールに頼らずご利用者様の生活パターンを個別担当が中心となって把握し事前に動きナースコールの回数を減らす。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 町内会様と定期的に打ち合わせの機会を作り町内の情報を共有し苑の取り組みをアナウンスし介護相談を随時受け入れていく。 小学校や幼稚園と交流の機会を持つためボランティア担当の方と企画を立案実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会様と定期的に打ち合わせ行う体制が整わず実施できなかった。 デイサービスセンター中沢を介し旭岡中ブラスバンド部の演奏会に参加する事が出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> 町内の雪祭りや夏祭りに参加させていただいている。 昨年参加できなかった、町内会主催の避難訓練に参加させていただいた。 町内に落ちているゴミ拾いを行っていることを見ることが出来た。コミュニティセンターを使用して認知症講習会を開いていただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会主催の夏祭り、冬祭りに参加させていただきたく。(昨年計画継続) 町内のクリーン作戦に参加させていただきます。(昨年計画継続) さわやか苑祭りを企画し近隣の方をお呼びし交流会を実施する。どういった経緯で知ったのかアンケートする(委員会中心)

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 町内会のお祭り（夏祭り、雪まつり）に参加する。 コミセンの行事に参加し出向いていく。 小学校や幼稚園の行事に参加する。 大きく地域を分け各方面のご利用者様の地域の行事に参加する。 各地域の民生委員と連携し連絡体制を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会のお祭り（夏祭り、雪祭り）に参加する事ができ、子供会と連携が出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の地域に伺い行事に参加する事ができなかった。 長倉地域の方のみの対応となってしまう他の地域の方の地域とかかわりが少なかった。 民生委員方とは連携を取る事が出来たが非常時の連絡のみであった。 ご利用者様の地域に一人ずつ行くのは難しいのでいくつかのエリアに分けて出向いて行ってはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様をさわやか苑中心に 4 エリアに分け各ご利用者様の地域のイベントを確認しレクを企画、独居生活者に於いては民生委員と連携を取る。 ご利用者様の近隣、友人を知りえた情報をもとに心配な方の個人情報保護法にのっとり承諾の上、苑での面会、自宅での面会のサポートできるようにサービス調整を行う。
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 送迎ルートを変更し長倉町内の巡視しやすいようにルート変更する。 長倉地区担当の民生員に参加して頂き心配な方の情報を硬化する。 苑より離縁した場合の対応方法を検討し作成。 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎ルートを町内へ巡回しやすいルートに変更し見守りを行った。 運営推進会議に民生委員様に参加して頂き意見交流が出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会にて地域の心配の方の具体的な対応は作成できなかった。 事業所での離苑者が出た場合など町内会との対策が構築できなかった。 送迎ルートの見直しを行ったが具体的な地域や場所心配者リストが共有出来ていなければ意味がないのではないのか 民生委員の登録一覧など共有できれば良いのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 長倉地区民生委員と連携を心配者リストの共有化を図り具体的な対応策を構築する さわやか苑で行なわれた、行事や取り組みをこまめに報告し運営推進委員に開示し現状報告をさせて頂く。 本年度も町内会長様、民生委員様からご参加いただく。(昨年計画継続)
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> 春季避難区訓練にて地震想定での避難訓練を行い地域の方に参加していただく。 長倉地区の避難訓練に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 春期の水害想定での避難訓練において市営住宅 2 階にさせていただいた 町内会の避難訓練に参加させていただき救命措置のやり方に参加できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 長岡市の災害避難施設にさせて頂いた。 長倉町内会主催の避難訓練参加し救命蘇生の訓練も参加させていただいた。 避難訓練（火災想定）を行った際、地域の方にアナウンスが弱く参加して頂けなかった。 避難訓練の案内を事前にアナウンスし見学からでもよいので声がけをおこなう。 信頼関係を気付く取り組みから始め関わりやすい取り組みから行ってみる 	<ul style="list-style-type: none"> 春期避難訓練は水害想定にて市営住宅 2 階に避難する。(昨年計画継続) 秋季避難訓練において事前にチラシを回覧板で展開して頂き、近隣の方から見学者を募り実施する。